

令和8年
7月26日執行

花巻市議会議員選挙公報

花巻市選挙
管理委員会

市民の皆さまの声を 聴く。考える。行動する。

経験と新しい発想を市政に！

略 歴

- 1960年生まれ
- 花巻北高等学校卒
- 岩手めんこいテレビ報道部記者(8年)
- 花巻市議会議員(15年)議長(6年)
全国市議会議長会地方財政委員(2年)
- 保護司(受刑者の社会復帰サポート)
- 花巻こどもを育てる親の会参与
- 猿ヶ石北部土地改良区理事長
- 花巻市ソフトボール協会副会長
- 花巻北高等学校PTA会長(H28年度)

市
勢
発
展
を
実
現
し
ま
す。

ス
ー
ッ

防
災

福
祉

子
育
て

産
業

農
業

市民の暮らしを守り、
花巻の未来を育てるために



小原
まさみち



羽山るみ子が
目指すもの

羽山
るみ子

菅原ゆかりの主な実績

- 帯状疱疹ワクチン50歳以上からの助成を推進(現R7年4月～定期接種、国では65歳以上。花巻市は50歳から)
- 投票所入場券に期日前投票宣誓書の導入を推進
- 搾乳マークの表示を推進
- 弱視の方への補助員の導入を推進(全投票所設置 81か所)
- 香りの害(香害)の周知
- 軟骨伝導イヤホンの導入(現在は窓口と介護認定調査に利用。26台導入)
- 花巻東高校向いの市営駐車場出入口、歩道の段差に支柱設置を推進
- ひとにやさしい駐車場(パーキング・パーミット制度の導入)を推進
- 子宮頸がんワクチン接種のキャッチアップ対象者に個別通知を推進
- プレコンセプションケア(将来の妊娠を考えながら、若い男女が日々の生活や健康と向き合うヘルスケア)の普及啓発
- こども誰でも通園制度の推進
- オストメイトの装具保管事業の推進 など

笑顔輝く、元気な花巻に！

1. 健康で安心・安全なまちづくり

- 防災意識の向上と定期的な訓練の実施
- ジェンダー平等・性の多様性の理解促進
- 予防医療の推進(フレイル予防、後援診療)

2. 活力あふれるまち地域づくり

- 関係人口の拡大・女性の活躍推進とリーダーの比率向上・若者の活動支援・空き家対策の推進
- 地産地消や食育の推進・生涯スポーツの推進や芸術文化の振興
- 地域にあった農業の振興と後継者の育成の推進

3. 教育・子育て支援

- 誰一人取り残さない学びの確保・経済格差で学びが左右されない教育の保障
- 障がい児や医療的ケア児とその家族の支援・産前産後ケアの更なる拡充・相談体制の充実



菅原
ゆかり

花巻から日本を支える。

1. 日本の「食糧生産拠点」を目指す

→「議員(行政)主導」による住民主体の基盤産業・農林業の振興

2. 物価高対策→新図書館建設費用を物価高対策及び農業基盤整備等に活用

→赤字が予想される新図書館計画の白紙撤回。新たに「雄星図書館」(仮称)を中心とした、こども食堂や高齢者施設等を併設した「多目的施設」を検討

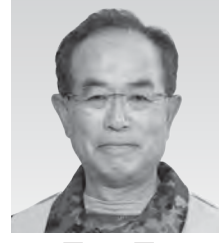
3. 鳥獣被害対策の強化

→猟友会の処遇改善

～住民は何をを考え、何に苦しみ、何を願っているのか～

1968年12月30日 花巻市東町土沢出身
1982年3月 防衛大学校国際関係学科
全労の部長を務める(防衛大学校)
岩手宮内庁地方官・東北日本農業振興の災害派遣を担任。又日本共同訓練担当としてハワイ州で勤務

2013年3月 自衛隊を定年退職(1等陸佐)
同年4月 秋田県横手市役所、山形県三川町役場で危機管理監(部長職)等として勤務
2020年4月 東北日本農業振興の宮城県八戸市役所で防災アドバイザーとして復旧・復興支援を実施
現在 西ノ沢9区にてピーマンを栽培



川井
縁

プロフィール

生年月日

昭和44年8月 花巻市吹張町生まれ

現在の職業

一般社団法人結学舎 代表理事
花巻総合型地域スポーツクラブ「アスウェル」クラブマネージャー

経 歴

昭和51年4月 花巻小学校入学
昭和57年4月 花巻中学校入学
昭和60年4月 花巻北高等学校入学
平成元年4月 山形大学入学
平成5年4月 花巻市役所入職
平成28年3月 花巻市役所退職
平成28年6月 一般社団法人結学舎設立
平成30年度 花巻小学校PTA会長
令和2年度 花巻中学校PTA会長
令和3年度 花巻北高等学校PTA副会長
令和4年度 花巻東高等学校PTA副会長
令和4年8月 花巻市議会議員(1期)

にたない一弘がめざす これからの「わたしたちの花巻」

1. 持続可能なまちの再構築

- すべての市民が安心して暮らせるまちの推進
- 持続可能な公共施設のあり方の再検討
- 予防医療の推進による健康寿命の延伸とスポーツによるまちづくり
- コミュニティ会議など地域づくり制度の見直し

2. まちづくりの担い手の育成

- まちを元にする担い手の育成
- 次世代の産業の担い手の育成
- 地域づくり組織の担い手の育成

3. まちなかの再生

- 市民協働によるまちづくりの目指す姿(ビジョン)の構築
- 新興製作所跡地活用に向けた体制づくり
- 中心市街地における土地活用の推進
- まちなかの雇用の場の創出
- 関係人口の増加とまちなか観光の推進

4. 議会力の強化

- 議会改革の推進
- 議会の活性化の推進
- 政策提言など議会の政策提案力の強化



にたない
一弘

2期目の挑戦! 地域の皆様とともに、 明るい未来を目指して進む

基本政策

1 安心安全なまちづくりの推進

- 花巻で働き、暮らす若者を応援
- 月最大1万円・最長5年

2 地域医療の維持、確保への取り組み

- 消防団員の準中型免許取得・AT限定解除への支援を実現
- 地域防災の担い手を支える

3 農林業の振興を推進

- 前産業建設常任委員会委員
- 広報特別委員会委員
- 文教福祉常任委員会委員
- 若手中部水道事業団議会議員

4 有形・無形文化遺産の伝承、保護、支援を推進

- 花巻市消防団本部 副本部長
- 農事組合法人 おおはさま産直組合 代表理事組合長
- 早池峰大噴火後援会 事務局長

5 観光資源活用による地域の活性化への取り組み

- 花巻市消防団本部 副本部長
- 農事組合法人 おおはさま産直組合 代表理事組合長
- 早池峰大噴火後援会 事務局長

6 新たな移動交通体制を模索

- 花巻市消防団本部 副本部長
- 農事組合法人 おおはさま産直組合 代表理事組合長
- 早池峰大噴火後援会 事務局長



伊藤
忠宏

花巻をもっと元気にするために皆さんと考えた

4つの政策

1 産み育てるなら花巻と選ばれるまちへ

- ・社会全体で育児をする発想に転換
- ・カフェを併設した屋内遊び場を
- ・多様な教育の選択肢を

2 新たな時代に適した中心市街地へ

- ・中心市街地エリアプラットフォームを構築し、花巻まちなかビジョンを策定
- ・花巻まつり等の伝統行事の価値の確立

3 「新たな充実」を生み出す地域へ

- ・住民自治から関係自治へ
- ・ふるさと住民登録制度日本一を目指して
- ・花巻のさらなる農業の可能性を

4 市役所を花巻一活気ある場所へ

- ・人材の流動性を高める
- ・化学変化を起こす「つなぎ役」を
- ・市民の挑戦を応援する仕組みづくり

(プロフィール)
花巻市宮野目出身。宮野目小学校、花巻南高校を経て、福島大学経済学部を卒業。サラリーマン経験を経て独立し、現在はNPO法人や株式会社を経営。まちづくりを事業としている。2026年1月に花巻市長選に出馬。6,229票で落選。

市民一人ひとりの挑戦が 応援される花巻へ

私は、前回の挑戦を通して、市議会議員の役割に気づきました。市の予算や条例などを決める「議決」と、行政の動きを確認する「監視」、そしてそれらを市民の皆さんに「発信」する事です。私は、市議会議員を「課題解決のコーディネーター」だと考えています。議会だけでなく、市民の皆さんの声を聞きながら、行政と地域をつなぐ役割が今必要です。また、市議会議員は特定の地域や組織ではなく、「花巻市民一人ひとりの代表」です。だからこそ、もっと身近で、親しみやすい政治を目指して活動していきます。「どうかかき添え花巻」花巻を変えられるのは、「誰か」ではありません。我々花巻市民の意思と行動だけです。私の身をもってそれを表現し、多くの方と花巻での挑戦を続けて行きますので、引き続き応援よろしくお願いします！

●どうにかするぞ！花巻
●断りい選挙活動に挑戦
●政治を変えるには選挙から



くずまき
徹

子どもたちに、持続可能な花巻を。 現場の声を、政策に変えた4年間。 35歳、さらに前へ。

若者の奨学金返還支援制度の創設を実現

- 花巻で働き、暮らす若者を応援
- 月最大1万円・最長5年

消防団員の準中型免許取得・AT限定解除への支援を実現

- 地域防災の担い手を支える

現場の声をかたちにしました

有害鳥獣対策を担う若手ハンターへの支援を後押し

- 農地と地域の安全を守る

宿泊型の産前産後ケアの拡充を提言

- 出産前後の不安に寄り添う

空き家予防策の導入を推進

- 住まいと地域の未来を考える

次世代に誇れる花巻へ

子育て・教育の充実を最優先に、多世代交流施設や、安心して学べる教育環境づくりを進めます。あわせて、定住・空き家対策、福祉・医療・移動手段、防災、農業・有害鳥獣対策にも、現場の声を聞きながら、一つひとつ取り組みます。

人口減少の時代。花巻の現実も、決して甘くありません。それでも、花巻はもっと良くなる。皆様の声を、市政のど真ん中へ。



小森
ふみや田

35歳

これからが、
これまでを決める



大人が変われば、子どもが変わる。
子どもが変われば、未来が変わる。

でも、願うだけでは叶いません。文句を言うだけでも変わりません。地域の現場に立ち、課題を見つけ、一つひとつ形にしてい。花巻の未来を、経営者と市議の実績、「現場力」で切り拓きます。

【私の基本方針】焦らず、慌てず、あきらめず、当てにせず、侮らず、そして「ありがとう」あ、の法則

私たちに応援しています!!

阿部一郎 柳石伸製作所 代表取締役社長
緑川智恵子 柳マツト(市内マツト) 代表取締役社長
森沼弘文 地エンジニアリング 代表取締役社長
伊藤純子 柳伊藤染工場 代表取締役社長
伊藤善仁 花巻工業クラブ会長 (柳伊藤染工場)
岩城修平 志戸平温泉旅館相談役

プロフィール

昭和34年花巻市生まれ(67歳) 石神町若葉小学校、花巻中学校、花北商業卒業
【現職】株式会社クローイングスリー 代表取締役花巻機械金属工業団地連絡協議会 会長
NPO法人日本交流分析協会 東北支部事務局長・心理カウンセラー
ぬくまる食堂実行委員会 事務局長
花巻青少年活動支援協会 専務理事
●花巻市議会議員1期目(2022～)



鹿討
やすひろ

50年来的化製場悪臭問題に終止符を。
議会の真価を発揮する時。
美しい花巻を子どもたちの未来に引き継ぐために。



板垣
武美

令和8年
7月26日執行

花巻市議会議員選挙公報

花巻市選挙
管理委員会

“生活者ファースト”の理念に基づき、誰もが終生、安心して暮らせる地域社会づくりを目指します

1. 安心・安全で、誰もが将来に希望を持てる地域づくりを目指します
2. 日本一元気なまちづくりを目指し、スマートウェルネスシティ（SWC）を推進させる仕組みを提言
3. 誰もがチャレンジする方々を応援する支援制度の検討
4. 文化芸術活動の熱心なまちづくりを目指します
郷土の文化や歴史を次世代に伝承する活動の方々を支援する制度の提言
5. 人口減少に対応した“新しいまちづくり（ダウンサイジング）”に関し、身の丈にあった公共事業の見直しを提言

1963年現住所の花巻市坂町で生まれる。父の仕事の関係で小学校より東京に移住。
【学歴】 順天堂大学山手高等学校卒業、順天堂大学文学部英文学科卒業
【職歴】 1977年（株）クボタ建設入社（クボタグループ企業）／1986年（株）日本コンクリート（一級上場企業）
3.11の東日本大震災の復興・復興事業に対応するため、会社の出先機関として復興支援に取り組みする。
石巻復興事業所の立ち上げを行う。
【資格等】 古民家鑑定士1級／古民家ツーリズムまちづくりプランナー／環境社会検定試験（エコ検定）合格



無所属
しのへ泉
いずみ

Vision

現場第一！小さな声を大切に

- 福祉・医療（誰も取り残さないまち）
 - 障がい者の社会参画推進
 - 健康づくり・医療体制の充実
 - 高齢者・一人暮らし世帯への支援強化
- 子育て・教育（未来への投資）
 - 子育て支援の充実
 - 教師の職場環境改善
 - 特別支援教育の充実
 - 奨学金制度の拡充
 - 国際交流の促進・英語力向上など人材育成
- 地域経済・文化・交流（稼げるまち・人が集うまち）
 - 農林業の振興
 - 地域資源を活かした産業づくり
 - 観光振興の強化
 - 文化芸術振興、伝統芸能活動の支援
 - プラネタリウムなど文化施設の設置
- 安全・安心のまちづくり（暮らしを守る）
 - 防災・減災対策の強化
 - クマ対策など生活安全の向上

●プロフィール
経歴 昭和40年 花巻市大迫町生まれ 61歳。平成2年 法政大学卒業後、泰成光商會、南サントーク、大迫地区コミュニティ協議会、熊ヶスコー・トール東北
2022年7月 花巻市議会議員当選。
所属役職 花巻第一支部 支部長 経 営 職 読書・朗読 スポーツ 柔道（初段）・卓球

佐々木せいいちの主な実績

- 防犯灯、街灯設置の際にかかる保険費用をコミュニティ負担から市の負担になるように推進
- 市内全域にクマよけ対策として、希望者へ爆竹の配布を推進。また、市内全小中学生にクマ鈴の配布を推進
- 投票所入場券に期日前投票宣誓書の導入を推進
- 桜台小学校通学路安全環境整備として、路肩周辺の草刈り、転落防止柵の設置を推進（下幅）
- くたしざわ橋の修繕を推進（通口）
- 宮野目地区の側溝蓋の改修を推進
- 宮野目地区の排水溝整備を推進（コンクリート化）
- 交通事故が多発していた、石鳥谷町中寺林付近交差点の停止赤線表示を推進
- 県道396号線大迫町旧レナウン大迫工場の歩道整備を推進



公明党公認
せい
佐々木
い
ち
ささき

市政の経験を活かして
健康寿命で、安心して暮らせるはなまきを。

プロフィール

- ・昭和28年4月9日生まれ
- ・愛知大学法経学部卒業
- ・東和町役場勤務
- ・花巻市役所勤務
- ・平成26年3月 定年退職
- ・花巻市議会議員3期目
- ・花巻市議会副議長

うちだて
内館かつら
詳細はホームページにて

https://uchidate-katsura.net/

1 暮らし・医療・福祉のために

高齢者福祉の充実と健康寿命を延ばす健康づくりを進めます。医療・福祉人材の確保に努め、介護する家族や現役世代の負担を軽減し、誰もが安心して暮らせる地域づくりに取り組みます。

2 産業・経済・仕事のために

通年型農業を推進し、若手農家の収入向上と新規就農を支援します。地元事業者や若い世代の挑戦を応援し、地域経済を支える仕事づくりに取り組みます。

3 地域・交通・教育のために

大迫・東和など過疎地域の振興を進め、地域の魅力を活かしたまちづくりに取り組みます。通学支援や地域公共交通の利便性向上を図り、住みやすく学びやすい環境づくりを進めます。

旧東和町職員・花巻市職員としての経験を
活かし、市民の声を市政に届け、
安心して暮らせる花巻を目指します。



内館
かつら
(うちだて)

新たな視点で、新たな花巻へ
高橋おさむの 主要10項目
取り組みたい

- 強気の悪臭対策
- 地元企業を優先
- 羽田便の必要性
- 南域地域に新駅を
- 周産期医療の充実
- 農業
- 安価な移動手段の確保
- 現実と向き合う福祉
- 教育環境の充実
- 防災力の強化



情熱と行動力
新たな視点で
新たな花巻へ

高橋おさむプロフィール
昭和45年2月9日生まれ(56歳)
出身 花巻市東和町

- 略歴
2014年 花巻市議会議員
2016年 産後ケアリスト
2017年 防災士
2018年 岩手県立大学大学院入学
(財政学・行政学を学ぶため)
2021年 日本経済大学社会性教育認定講師
(産後ケアの分野を学ぶため)
2021年 測量士補(自衛官の受検資格を得るため)
2022年 予備自衛官(災害派遣について学ぶため)
2023年 大型二種免許取得(地域公共交通の課題を把握するため)
2023年 バス運転士
2024年 タクシー運転手
2024年 重症訪問介護従事者(家族への支援について学ぶため)
2025年 12月 花巻市議会議員を辞職(3期)
2026年 1月 花巻市長選挙に立候補するも
次点で落選
最終学歴
2021年3月 岩手県立大学大学院総合政策研究科
修士課程修了



高橋
おさむ
たかはし

女性の視点から、優しい地域社会づくりを目指します

- 1 誰にとっても暮らしやすい男女共同参画社会
- 2 安心して暮らせる地域づくり→対話と人づくりを軸の一つずつ解決します
- 3 次世代につなぐ農業の普及→農業の普及と課題解決に取り組みます
- 4 子供が中心の教育改革→一人ひとりに寄り添い、誰一人取り残さない
- 5 医療・健康・福祉の充実→市民の命と暮らしを守る医療体制や福祉の充実
- 6 出産・子育て環境の改善→安心して生み育てられる環境を進めます

あべ みちこ プロフィール

花巻市湯本（二枚橋）生まれ 宮野目葛に在住 岩手県立花巻北高等学校卒業
小田島商事(株)36年間勤務 協同組合花巻総合卸センター5年間勤務
【主な資格・役職】 ●野菜ソムリエ ●アグリ管理士
●岩手大学農学部 いわてアグリフロンティアスクール運営・評価委員
●豊沢川土地改良区 理事 ●宮野目地区農地・水・環境保全組織広域協定監査役



あべ
みちこ

次世代への責任！花巻の未来にむかって！

- 基本政策
1 誰もが安心して暮らせるまちづくり
子育て・高齢者・障がい者を支え、誰もが安心して暮らせるまちへ。県立東和病院の存続維持を心掛けています。
- 2 地域課題の解決
地域の声を聞き、コミュニティと連携して課題解決に取り組みます。（瀬戸長根峠・谷内峠の改良など）
- 3 農林業の振興
担い手確保と新規就農支援で、地域農林業を守ります。（担い手の確保、所得向上、補助率向上など）
- 4 企業誘致・商工業の振興
雇用の確保と地域経済の発展に取組みます。（市内各地への企業誘致による雇用の確保など）
- 5 地域防災力の強化
消防団員の確保と防災力向上で、災害に強いまちへ。（団員の確保対策や自主防災会への支援など）
- 6 広い視野でのまちづくり
幅広い情報と視野を活かし、未来を見据えたまちづくり（1・3Cの誘致など）

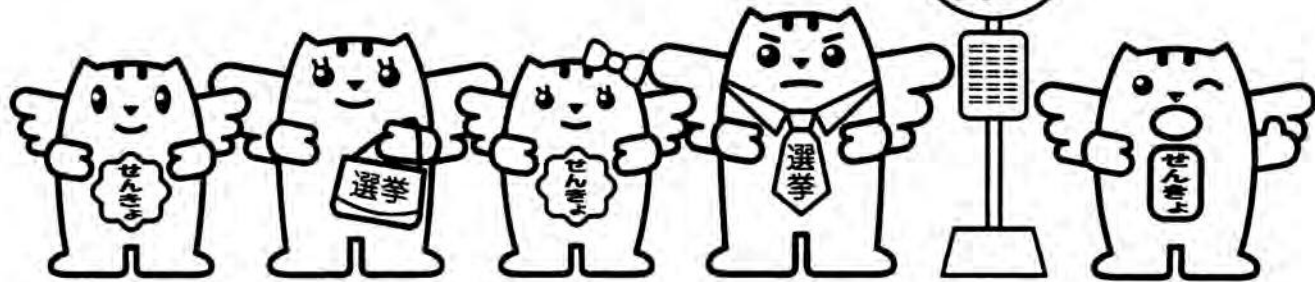


私の決意
地域の声を市政に届け、皆様の夢や想いをかたちに。
郷土花巻市の発展のため、地域課題に正面から向き合い、
必ず結果を出す覚悟で取り組んでまいります。



及川
おいかわ恒雄
つねお

投票日のおでかけは、投票所経由で！



純国産の核保有を



杉山そういち個人プロジェクトサイト



すぎやま
杉山そういち

あなたの一票を大切に



令和8年
7月26日執行

花巻市議会議員選挙公報

花巻市選挙
管理委員会

物価高騰から市民の暮らしを守ります

【略歴】1951年旧石鳥谷町生まれ。花巻北高校卒業。1987年旧石鳥谷町議初選。花巻市議5期。現在、文教福祉常任委員会、岩手中部広域行政組合議会副議長

●イラン戦争の物価高騰から暮らし・営業守る緊急対策を

- 医療・社会福祉施設等への支援の拡充を
- 中小規模事業者、農林業者に対する総合的な支援を
- 市の非正規職員の待遇改善、時給1700円に引き上げを
- 高すぎる国民健康保険税の連続値上げストップ

●子育て安心「3つのゼロ」の実現を

- ①子ども医療費の完全無償化、子どもの国民健康保険税均等割をゼロに
- ②第一子からの保育料を無料に（県内15市町村で実施）
- ③中学校までの学校給食無償化を（県内11市町村で実施）

●お年寄りに「3つの安心」を

- ①年金で入れる特別養護老人ホームの増床
- ②訪問介護事業者への支援
- ③補聴器購入への助成（県内15市町村で実施）

●自衛隊や米軍による花巻空港の軍事利用に反対

合併による新市の発足以来、市中心部のみではなく、旧3町地域の均衡ある発展を求めながら、物価高騰から市民の暮らしを守るために引き続きがんばります。

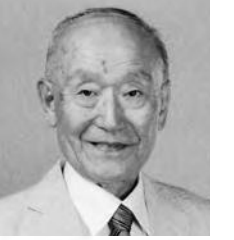


日本共産党
桜井
はじめ

暮らしと平和の危機に、市議20年の経験をいかして立ち向かいます

CO₂削減・気候危機打開花巻市宣言をめざします

- 子ども医療費完全無料化、保育料・子ども国保均等割ゼロ
- 中学校の給食無償化（県内11市町村で実施）
- 年金で入れる特養ホーム、補聴器購入補助
- 市の非正規職員の待遇改善
- 農業の後継者対策、所得補償・価格保障制度の拡充



日本共産党
高橋
こうき

【略歴】1947年花巻市湯本生まれ。花巻北高校・岩手大学農学部卒。岩手経済連に就職。旧花巻市議会議員5期

心豊かにくらす花巻をめざして

プロフィール

昭和37年7月26日生（64歳）
昭和56年3月 花北商業高等学校卒業
（現 花北青雲高等学校）
昭和56年4月 南東海銀行 入行
（現 三菱UFJ銀行）
昭和59年4月 宮野日農業協同組合 入組
（現 花巻農業協同組合）
以後 花巻農業協同組合
大迫町支店長
湯本支店長
本店企画管理部次長
東和町支店長



きずなを大切に

- ①「絆」を大切に、思いやりのある地域社会をめざします。
- ②子供たちに夢と希望を持てるよう取り組みます。
- ③農業を守り地域の活性化に努めます。
- ④福祉にやさしいまち花巻をめざします。
- ⑤豊富な観光資源を生かし交流人口の拡大をめざします。
- ⑥移住・定住者を多く受け入れ、いていけるよう取り組みます。

私の決意



藤根
きよし

花巻をもっともっと元気にするための10の基本目標

- ①持続可能な農業経営基盤の強化
- ②人口減少への対応
- ③教育と学校環境の充実
- ④明るい長寿社会の実現
- ⑤商工業の発展の振興
- ⑥観光環境の振興
- ⑦若者の雇用環境の充実
- ⑧医療と福祉の充実
- ⑨文化・スポーツ活動の充実
- ⑩鳥獣被害への対応

一人ひとりが輝ける
ふるさとづくり

—プロフィール—

昭和37年4月30日花巻市北笹間生まれ。県立黒沢尻工業高等学校卒業。花巻農業協同組合勤務（昭和56年4月～令和4年3月）。令和4年7月 花巻市議会議員（1期）総務常任委員会委員、広報特別委員会副委員長、産業建設常任委員会委員

—資格—

宅地建物取引士、ファイナンシャルプランナー



や小
すのぶ

投票日は

7月26日(日)



投票時間は

午前7時から午後7時まで

投票の方法は

「自書式」です（各候補の氏名を記入する欄がありますので、投票しようとする候補者の氏名を記入してください。）

期日前投票制度を活用しましょう！

- 次のような方は、期日前投票ができます。
 - ・投票日に、お仕事や冠婚葬祭などの予定のある方
 - ・レジャーやお買い物などの私用で、投票日に投票区内にいない方
- 期日前投票は「自書式」です。候補者の氏名を記入してください。
- 期日前投票は、投票日の前日25日(土)までできます。

- 期日前投票ができる時間は、一部を除き午前8時30分から午後8時までです。
 - 期日前投票所は、次の4カ所です。
 - ・シーナシーナ花巻 午前10時から午後8時まで
 - ・花巻市大迫総合支所
 - ・花巻市石鳥谷総合支所
 - ・花巻市東和総合支所午前8時30分から午後8時まで
- ※入場券裏面の「宣誓書」をご記入の上、ご持参ください。